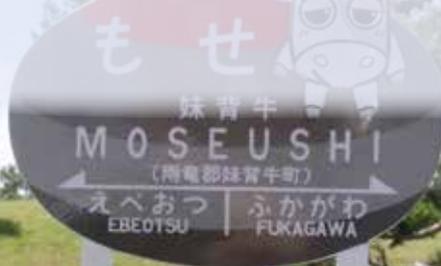




# ふるさと納税で 妹背牛を元気に



ふるさと妹背牛応援寄附  
令和5年度の実績報告

たくさんのご寄附  
ありがとうございます

**3億円！突破しました！**

昨年度も妹背牛町にたくさんのご寄附をいただき、  
返礼品の提供を開始して以降、初めて3億円を超えました。  
全国から寄せられたたくさんの方の応援に感謝するとともに、  
皆様からいただいた寄附金を  
今後のまちづくりに役立てていきます。

## ふるさと納税の仕組み

ふるさと納税は、自分のふるさと  
もしくは応援したいと思う自治体に  
寄附をし、税の控除が受けられる制  
度です。本町では「ふるさと妹背牛  
応援寄附」と呼んでいます。

## 令和5年度の寄附総額は

**3億1千万円**

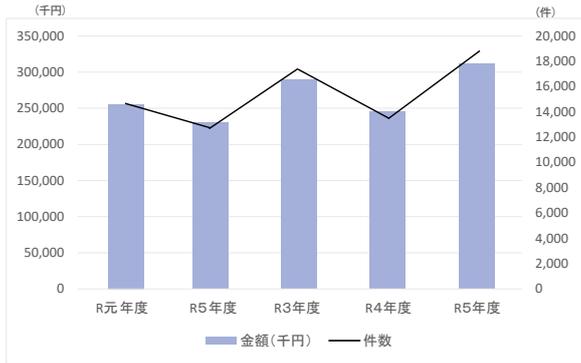
令和5年度の寄附総額は3億1千  
5百万円、寄附件数は1万8千9百  
件で、それぞれ過去最高を記録しま  
した。

ポータルサイトの追加や検索運動  
型広告の実施、フォローワー3万人を  
超える町のSNSアカウント(X)  
による情報発信力の強化で、返礼品  
のPR効果を高めました。

## 新たな返礼品を追加

新しい返礼品に、高田とうふ店の  
「お豆腐セット」が登場しました。  
昔ながらの手作業で仕上げたこだわ  
りの味が楽しめます。町では、今後  
も返礼品を追加していく予定です。

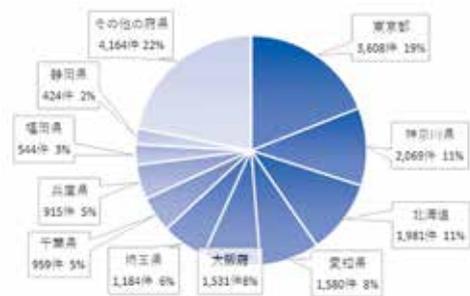
## 年度別寄附金額・件数



	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
金額(千円)	255,367	229,447	291,104	242,914	315,770
件数	14,589	12,505	17,947	13,636	18,959

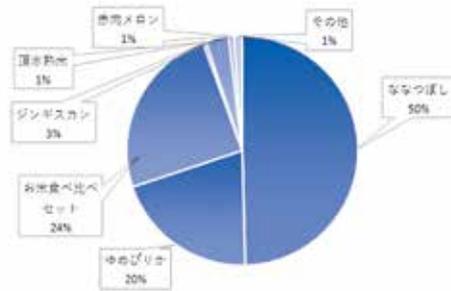
令和元年度から2億円台で推移していた寄附金額は5年度に初めて3億円を超えました。今後も、全国各地の皆さんに妹背牛の魅力を広められるよう、PRに努めます。

## 都道府県別寄附件数



寄付件数を都道府県別で見ると、東京の大都市圏をはじめ、全国各地から寄附が寄せられており、返礼品を通じて妹背牛町の知名度向上に一役買っています。

## 返礼品別寄附割合



全体の5割を占める「ななつぼし」の中でも、高品質米を真空パック包装した「プレミアム北彩香(ななつぼし)白米10キロ」が人気を集め、寄附額の増加につながりました。

## 寄附金の使い道

令和5年度の活動報告(実績)の一部を紹介します。

### 定住促進賃貸住宅の建設費に活用

子育て世代や移住者にも暮らしやすい住環境を提供するため、賃貸住宅2棟(8戸)を整備しました。



### 妹背牛温泉ペペルの備品を購入

町内外の利用者が快適に入浴や食事を楽しめるよう、妹背牛温泉「ペペル」の新装に合わせて備品を購入しました。

## 妹背牛町役場企画振興課 ふるさと納税担当

主事 さくらい 櫻井 康之介 さん



おいしい  
お米をどうしよう。

急ぎよ、返礼品の発送期日の変更を希望される方の要望にも応えていると、感謝の言葉や世間話の機会をいただくことが増え、仕事の励みになりました。

「お米がおいしい」と、複数回にわたって寄附をしていただけるとリピーターもあり、仕事の成果が寄附額という数字に表れることにより、いい感じ、今年も増額できるように頑張ります。

皆さん、こんにちは！妹背牛町役場に勤めて6年目を迎えた櫻井と申します。昨年度、初めての人事異動で企画振興課企画振興グループに配属され、ふるさと納税を担当しました。

異動した当初、恥ずかしながらふるさと納税のことを何も知らず、大きく分けて2つのことに驚きました。まず、妹背牛のお米が人気だということ。それともう一つは、おいしいお米を返礼品の主力にした妹背牛町への寄附額が2億円を超えていたことです。

妹背牛町出身の私はぜひたくにも、このおいしいお米を毎日食べられる環境で育ちました。改めてお米の価値の高さを実感し、農地を守る生産者の熱意と石狩川が流れる大地の恵みに感謝しました。

上司から実践を交えて必要な知識を教えてもらった私の主な業務は、全国各地の方から寄附の申し込みを受ける電話応対とその顧客管理です。

昨年10月の制度改正で駆け込み需要が増えた9月には、1日に数十本の電話を受けましたが、以前の部署・戸籍係で培った経験を糧にミスなく落ち着いて対応することを心がけました。

返礼品の  
お豆腐セット



大学を卒業後、半世紀にわたって豆腐を作り続ける高田英実さんは、道産大豆のおいしさを引き出す昔ながらの手作りにこだわります。

豆腐作りに欠かせない水は、自然に磨かれた清らかな地下水をくみ上げて使用。豆乳とにがりを混ぜる大切な工程の力加減は「言葉に表すのが難しい」と、長年の経験を生かして大きなへらを慎重に回していきます。

今年で72歳。「喜んでもらえるとうれしいから」と、毎朝4時に起床して作る木綿豆腐

には、根強いファンもいます。「シンプルな冷ややっこが一番おいしい」と言うように、しょう油をかけて食べると、大豆の甘みが口の中に広がります。

この豆腐やところてん(季節によって油揚げに変更)、がんもなど6種類のセットが、昨年からの道内限定発送でふるさと納税の返礼品に追加されると、札幌圏からの問い合わせが増えたといえます。

店舗に立つ高田さんは、いつもの優しい笑顔で自慢の味を求めらるお客を迎えます。

## 創業70年の老舗「高田とうふ店」

昔ながらの手作り 大豆の甘みをふんだんに



2代目店主  
たかだ ひでみつ  
高田 英実 さん

ゆめぴりかの玄米を手に、  
妹背牛産米のおいしさを語る高野課長



北いぶき農協 妹背牛支所 米穀農産課

たかの  
高野  
尚人 さん  
課長

「農協の担当者としてふるさと納税に期待することはありますか」

妹背牛町へのふるさと納税の寄附額が過去最高額と知り、返礼品のお米を担当するIA職員としても、うれしく思います。妹背牛産米のおいしさが全国各地に浸透することは、道内や関東圏、遠くは沖縄の米卸にお米を出荷している北いぶき農協としても追い風となっています。

これからも、ふるさと納税を通じて、妹背牛町や北いぶき農協のPRにつながることに期待しています。

「天候に左右される農産物の品質を安定させる取り組みを教えてください」

天候や気温の変化に合わせて、空知農業改良普及センター北空知支所と北いぶき農協が月に1度、営農技術情報をFA Xにて周知し情報共有を行っています。北いぶき農協の営農推進課では重要な生育ステージに応じ、年に数回「青空教室」を開いており、生産者の方に適正施肥や害虫対策の方法を伝えていきます。おいしいお米を栽培する一番の決め手は、生産者の皆様の努力です。農協では出荷されたお米を均一に調製することで品質の安定化を図っており、新規のお客様やリピーターの皆様に安心・安全の良食味米を食卓へお届けしています。

「妹背牛産米のブラッシュアップや、お米に代わる新たな特産品を検討されていますか」

おいしさの指標の一つとなるタンパク値が6・8%以下の低タンパク米や、農薬や肥料の使用を抑えた「YES! Clean米」など、これからも、付加価値を高めた安心・安全なお米を出荷していきます。



ちようかんじゆくまい 頂寒熟米は、約1カ月間「氷温熟成」させた低タンパク米を真空パック包装した「特別贈答米」です。

「今年も豊穡の秋を願っていますが、とれたての新米のおいしい食べ方を教えてください」

私は妹背牛町出身で、地元のおいしいお米を食べて育ちました。毎日食べている「ななつぼし」が好きで、新米の味を楽しむときは塩むすびにして、いただきたいです。新米は水分の量が多いので、炊く時の水分量を少し減らすと、ふっくらと炊き上がります。

## ペルに現地決済型ふるさと納税「peiふる」を導入

妹背牛町は、リニューアルオープンした妹背牛温泉ペルに、現地決済型ふるさと納税「peiふる」を導入しました。これにより、観光客らがふるさと納税への寄附金で、当日の温泉を利用できるようになりました。

寄附額10,000円に対し、返礼割合3,000円以内で入浴券とお食事券の組み合わせを自由に選ぶことができます。10月に発送する新米の予約など、今後も返礼品のラインナップを充実させる予定。クレジットカード1枚で手軽にふるさと納税できることが特長です。

